

「税務システム等標準化検討会固定資産税ワーキングチーム（WT）」

第13回機能要件、第11回帳票要件 WT 議事概要

日時：令和4年3月17日（木）10：00～12：00、13：10～14：30

場所：WEB 開催

出席者（敬称略）：

（構成員）

佐々木 塔子	東京都	主税局	資産税部	固定資産税課	電算指導班総括	課長代理
山岡 智行	神戸市	行財政局	税務部	固定資産税課	調整担当	係長
天田 功	前橋市	財務部	資産税課	課長		
大川 孝明	三鷹市	市民部	資産税課	資産税係	主任	
神部 碧衣	飯田市	総務部	税務課	資産税土地係	主事	
木塚 智徳	富士市	総務部	情報政策課	主査		
伊藤 貴俊	豊橋市	財務部	資産税課	主事		
北村 長武	南国市	税務課	課長補佐兼資産税	係長		
本山 政志	埼玉県町村会	情報システム共同化推進室	室長			
古根川 聡美	地方税共同機構	システム部	システム企画グループ	課長		
吉本 明平	一般財団法人全国地域情報化推進協会（APPLIC）	企画部	担当部長			

【欠席者】

大隅 勉	浜松市	財務部	資産税課	主幹		
橋崎 裕樹	三条市	総務部	税務課	係長		
三木 浩平	内閣官房	情報通信技術総合戦略室	政府 CIO 補佐官			
前田 みゆき	デジタル庁	プロジェクトマネージャー				

（総務省）

本間 良太郎	総務省	自治税務局	固定資産税課	課長補佐		
中谷 明博	総務省	自治税務局	固定資産税課	課長補佐		
畠山 祐	総務省	自治税務局	固定資産税課	係長		
國金 建佑	総務省	自治税務局	固定資産税課	主査		
白石 順四郎	総務省	自治税務局	固定資産税課	事務官		
田畑 圭章	総務省	自治税務局	固定資産税課	事務官		
佐久間 信彰	総務省	自治税務局	企画課電子化推進室	係長		

【議事次第】

1. 実現性評価への対応について
2. 残課題について
3. 帳票レイアウトについて

【意見交換（概要）】

1. 実現性評価への対応について

■資料①_機能要件_実現性評価への対応

1 1 「一の納税義務者に係る特例類型、非課税類型、不均一課税類型、減免類型の情報を、課税台帳上一括で設定・修正できること」について

- 「納税義務者をキーとして一括で特例類型等を設定する」というケースは少ないと考えるが、どうか。
- コメントを踏まえて、一括を処理するケースが少ないと予想されるため、資産を選択することにしたいと思うが、ご意見あるか。
- 一括はコロナ特例だと考えているが、事例は少ないと思う。基本は資産1品ごとに適用することを前提としておき、複数資産を選択して特例や非課税を設定できるのであれば、納税義務者をキーとすることまでは無くてもよいと考える。
- 複数資産を選択できる機能とする。

■資料②_機能要件_実現性評価への対応 シート①統計調査確認事項

No.4 地区別地目別集計表について

- 別の用途について教えてほしい。
- 内部資料として活用しているが、EUCでの対応は可能である。
- EUCで対応可能であるため、本帳票を削除する。

2. 残課題について

■資料③_残課題について

No.8 タワーマンションの評価額と課税標準額の印字について

- 照会に対して、賛成いただいた5団体に確認したいが、「持分で按分した評価相当額（補正後）」及び「持分で按分した課税標準相当額（補正後）」は、印字すべきか。

印字すべき①、そうでない場合は②

① 2団体

② 1団体 理由：法律上の要件として案分した評価額は存在しないため。

不明又は欠席：2団体

- 団体によって、印字する場合も印字しない場合もあるので、事務局案のとおり実装してもしなくても良い印字項目とする。

3. 帳票レイアウトについて

■資料④_レイアウト見直しについて 別紙回答シート_#276 更正価格決定通知書について

1 5 前年度課税標準額又は比準課税標準額について

- 照会に対して、更正前後の「前年度課税標準額又は比準課税標準額」をいずれも「印字無」とご回答いただいた8団体に確認したいが、地目の変換等を理由として、法417条の規定に基づく更正を行った際には、前年度課税標準額の更正（比準課税標準額を用いることになる）が発生するため、その旨を納税義務者に通知できるよう更正前後の「前年度課税標準額又は比準課税標準額」を印字する方針として良

いか。

① 賛成、② 反対

① 3団体

② なし

不明又は欠席：5団体

→ 賛成いただいたため、更正前後どちらも印字することとする。

■資料⑤_帳票レイアウトに対するご意見

#40名寄帳兼（補充）課税台帳について

名寄帳兼（補充）課税台帳に、償却資産の評価額を印字する必要があるか。

→ 不要：3団体

→ 印字が必要な団体はなかったため、不要とする。

以上